

お手入れする



警告



本体各部に水をかけない
【ショート・感電の原因】

自動投入タンク・経路【6カ月ごとに／洗剤や柔軟剤の種類を変えるときなどに】

以下のような場合にも、お手入れしてください。

- 自動投入を1カ月以上使わなかったときに。
- 洗剤と柔軟剤を入れ間違えたときに。
- 透明窓を開けたまま放置したときなど、長期間空気に触れたときに。
- タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になっているときに。

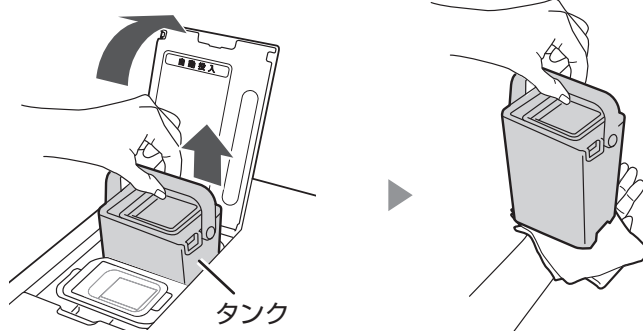
ヒンジ

1 自動投入タンクをまっすぐ持ち上げて取りはずす

- 洗剤や柔軟剤が滴下する場合がありますので、タオルなどで受けてください。

ご注意

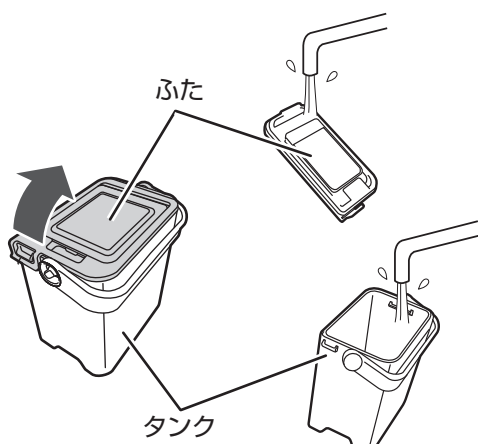
- タンクのまわりやタンクをはずした内部に洗剤や柔軟剤、汚れなどが付着した場合は、すぐに拭き取ってください。【カビが発生したり、自動投入経路が詰まる原因】



2

- ① タンクやふたを水洗いし、
- ② タンクをはずした内部は、水を含ませたやわらかい布で拭く

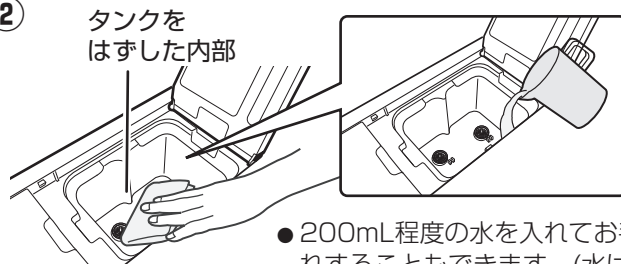
①



- ぬめりが取れるまで洗ってください。
- 残った洗剤や柔軟剤は再利用しないでください。

②

タンクを
はずした内部

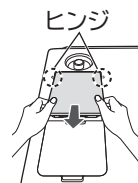


- 200mL程度の水を入れてお手入れすることもできます。(水は水抜き穴から少しずつ排出されます)

ヒンジ部などの汚れが気になる場合、自動投入部ふたをはずしてお手入れすることができます。水を含ませたやわらかい布で拭いた後、元の位置に取り付けてください。

はずしかた：少し持ち上げ、手前に引く。

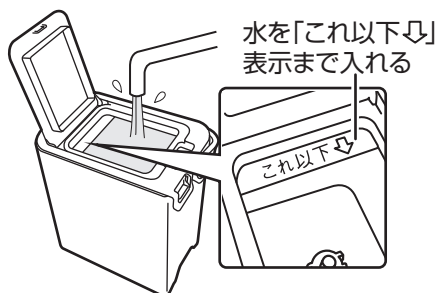
取り付けかた：ふたのヒンジを溝にそわせて取り付ける。



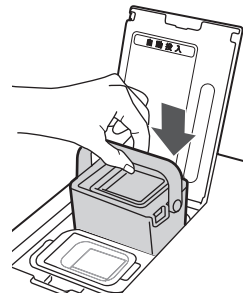
3

ふたを取り付けてタンクに水を入れ、元の位置に取り付ける

- お湯(約40℃以下)を入れると洗浄効果が高まります。



- しっかり押し込んでください。



4 以下の手順でお手入れ運転する

- ① 蛇口を開いて、電源を入れる

電源 入/切

●衣類は入れないでください。

- ② 「自動投入」キーを「ピッ」と鳴るまで長押しする(約3秒)

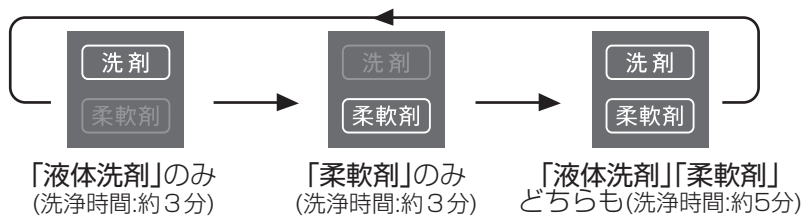


長押し(約3秒)



▶ 「自動投入経路の洗浄モード」に入る

- ③ 「自動投入」キーで
洗浄したいタンク・経路を選ぶ



- ④ スタートする



運 転

- ⑤ お手入れ運転終了

終了
メロディ

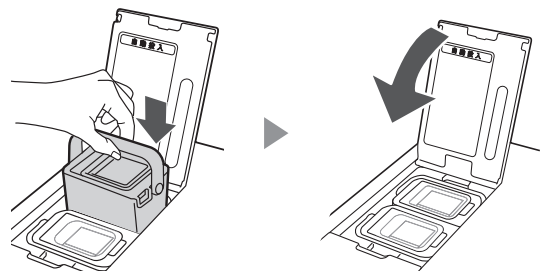
▶ タンクを取り出して水を捨て、水分を拭き取る。

5 タンクを元の位置に取り付け、タンクに洗剤や柔軟剤を入れてから、自動投入部ふたを閉める

- タンクはしっかり押し込んでください。

ご注意

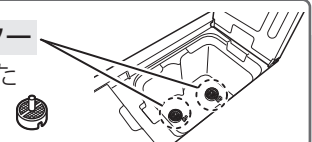
●お手入れ後は、必ずタンクを取り付ける。
【自動投入されない原因】



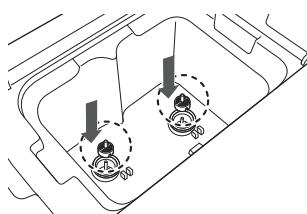
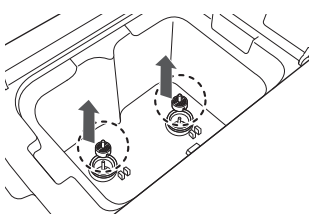
ワンポイント
アドバイス

タンクフィルターが詰まっているときは・・・
▶ はずして洗うことができます。

タンクフィルター
タンクをはずした
底にあります。



- 1 タンクフィルターをはずす 2 水洗いする 3 元の位置に取り付ける



ご注意

●お手入れ後は、必ず
タンクフィルターを
取り付ける。
【自動投入されない原因】